



大学・地域連携 アクティヴ フォーラム

大学と学生の力で地域を元気に

石川県は、大学・学生による地域貢献活動が盛んです。
この度、活動に取り組む学生や地域の方々が一堂に集まり、
これからの大学と地域との連携のあり方をもとに考えます。
学生たちの活躍をご覧ください!



お気軽に会場へお越しください
(途中入場可能)



日時 平成24年 **2月26日(日)**
会場 **本多の森ホール**
(旧厚生年金会館)



<JR> JR北陸本線金沢駅より車で約15分
<公共バス> 金沢駅東口バスターミナル3番乗り場から約20分
 ●8:55発 駒帰行き
 ●9:05、9:55発 湯涌温泉行き
 ●9:25、9:40、10:10発 東部車庫行き
 いずれも「出羽町」下車
<シャトルバス> しいのき迎賓館と本多の森ホールの間を運行します
 ●9:00~10:00、17:00~17:30 定員になり次第随時出発
<車> 北陸自動車道金沢西IC・金沢東ICより約25分
 会場前に駐車場がございます
 ※混雑する可能性がありますので、来場の際は公共交通機関のご利用をお勧めします。

主催：一般社団法人大学コンソーシアム石川 共催：石川県
 後援：北國新聞社、金沢放送局、テレビ金沢、北陸放送、
 金沢ケーブルテレビネット、エフエム石川、ラジオかな
 ざわ・こまつ・ななお・たかおか

スケジュール

10:00	開会式[9:30 受付]
10:30~14:15	ゼミや学生による活動報告会 (32の取組をご紹介します)
14:30~15:00	県事業の成果報告会 (6プロジェクトをご紹介します)
15:30~17:00	パネルディスカッション テーマ:大学と学生の力で地域を元気に コーディネーター:大学コンソーシアム地域連携専門部会 部会長 池田幸應(金沢星稜大学 教授)
17:30~	合同交流会(しいのき迎賓館) ※会場を移動し、表彰式および発表者と地域の方々との情報交換会を行います

「大学・地域連携アクティブフォーラム」プログラム

〈会場：本多の森ホール・会議室〉

9:30~10:00 10:00~	受付 開会式 【開会挨拶】【来賓挨拶】【石川県における大学・学生の地域貢献活動実態調査報告】		
名称	「地域課題研究ゼミナール支援事業」活動報告会		「地域貢献型学生プロジェクト推進事業」活動報告会
会場	第2会議室A(2F)	第2会議室B(2F)	第3会議室(2F)
時間	取組名	取組名	取組名
10:30~10:45	循環型社会の推進に向けたバイオマス政策に対する地域課題解決	「地域環境を活かしたゲートウェイ機能促進策の検討」 -加賀市における「CAN・BUS」と地域資源との密接化-	温泉旅館をツールとした、外国人(留学生)との交流を深める方法と場所を探る
10:45~11:00	加賀市の伝統的建造物群保存地区におけるまちづくりの実践研究	里山における野生動物による農作物被害の防止と景観づくり	ユニファイド競技会の試み -全国健勝マラソン加賀温泉郷大会をモデルとして-
11:00~11:15	男女共同参画社会形成に関する地域・社会特性の検討	地産地消を基本にした創作食品の開発と地元商品のPR	いきもの☆たきがはラボ
11:15~11:30	能美風おこのみやきの創造とプロモーションの実践研究	白峰集落の活性化に向け、地域の特徴を活かした魅力あるまちづくり(日本のモデル山村を目指して)	地産地消を基本とした創作食品の開発と地元商品のPR
11:30~11:45	そば(そば花)を活用した地域振興と地域づくり戦略	方言を理解・伝承するための「白峰方言検定」の実施と、白峰地区における屋号の記録と言語学的整理と分析	新技術アイデア発想方法修得による中小企業のための人材育成・活性化プログラム
11:45~12:00	「道の駅」を利用したかほく市の魅力発信プロジェクト-「安心・安全・健康」の地元特産品の創出-	子育て支援力育成のための提案-メンタリングシステムの導入と可能性について	ICTを活用した地域コミュニケーション活性化と地域の賑わい創出
12:00~13:00	休 憩		
13:00~13:15	園芸・福祉活動について、生理学的変化を追跡し、その評価・分析と現地実践指導	地域における観光資源の活用	合同学園祭'11
13:15~13:30	能登島における耕作放棄地活用ならびに観光資源開発のための活動	埋もれた地域資源を再発見 ~地域資源を宝に変える~	高齢者と地域学生による世代間交流
13:30~13:45	輪島林業・漆産業と山村の活性化方策の研究	穴水町の地域環境を活かした総合型地域スポーツクラブ設立へのアプローチ	美術館におけるガラス工芸の鑑賞と創作を支援するボランティア活動
13:45~14:00	能登ヒバの間伐材の有効利用と教材化に関する実地研究	珠洲市狼煙町横山地区での、案山子の作成、生き物調査、祭りの復活などを通じた、地域の共同体活動を活性化させるための取り組み課題	大学生の能登地域における民俗行事参加による地域活性化
14:00~14:15	「道の駅」を活用した効果的な観光プロモーションやイベント開催についての提案		地域と大学生の「金蔵ブランド」の立ち上げによる地域活性化

名称	大学・地域連携研究プロジェクト成果報告会		
会場	第2会議室A(2F)	第2会議室B(2F)	第3会議室(2F)
時間	プロジェクト名	プロジェクト名	プロジェクト名
14:30~14:45	能登半島「里海」の保全・活用による持続可能な地域づくりプロジェクト	重要伝統的建造物群地区のまちづくり実践活性化プロジェクト	超高齢化社会における居住の在り方に関する研究プロジェクト
14:45~15:00	歴史資源活用による地域貢献型歴史研究プロジェクト	大学生と地元高校生の連携による被災地高齢者見守り支援プロジェクト	過疎地域の特産品開発による産業創造プロジェクト

〈会場：本多の森ホール〉

名称	大学・地域連携フォーラム		
15:30 ↓ 17:00	<p>＜パネルディスカッション＞ テーマ 「大学と学生の力で地域を元気に」</p> <p>地域貢献活動が行われている地元の方、地域から学び活動する学生・学生OBをパネラーに迎え、これからの大学と地域との連携のあり方を考えます。</p>		

〈会場：しいのき迎賓館2階〉

名称	合同交流会		
17:30 ↓ 18:45	<p>・表彰式および発表者と地域の方々との情報交換会を行います</p>		